

脳の性差と社会 脳の男女差について 科学的に考える

脳に男女差はあるのでしょうか？性差がある場合、どのような性質のものなのでしょうか？本セミナーでは、脳や認知の性差、社会に潜むジェンダーバイアスについて、科学的知見に基づいて概説し、社会のあり方を考えます。

講師 四本裕子さん

(東京大学大学院総合文化研究科 准教授)

東京大学大学院人文社会系研究科で修士号取得後、2001年から米国マサチューセッツ州ブランダイス大学大学院に留学し、2005年、Ph.D.を取得。ポストン大学およびハーバード大学医学部附属マサチューセッツ総合病院リサーチフェロー、慶應義塾大学特任准教授を経て2012年より現職。専門は認知神経科学・実験心理学。

日時・場所

2019年11月19日(火)

9:30-11:00 長久手キャンパス
(3号棟 325教室)

13:30-15:00 星が丘キャンパス
(1号館 15A教室)

入場無料 どなたでもご参加いただけます！

主催・問い合わせ先

愛知淑徳大学ジェンダー・女性学研究所 長久手キャンパス 8号棟4階

Tel: 0561-62-4111 内線2498 E-Mail: igws@asu.aasa.ac.jp

ポスター制作

愛知淑徳大学 創造表現学部 3年 石川あさぎ